

yezoanus.

蝦夷(今ノ北海道)ノ

yezoensis.

同上

植物片言

○植物片言

牧野富太郎

●すずめのひえ

此名ノ植物今ニツアリテ混雜スルカラ禾本科ノモノヲ是レ迄通りすずのひえト呼ビル科ノモノヲすずのやりト稱シテ分ツラ可トスル此レハ前カラアル名デアル

●すずめのかたびらトからすのかたびら　すずのかたびらハ *Poa annua* L. ノ和名デアルガからすのかたびらハ今おほいぢごつなぎト云フモ

ノ、前ノ名デアル今後私ハ之レヲ使フソモリデアル學名ハ *Poa nipponica* KOIDZ. デアル

すげノ一種デ是レハ其葉ガ鍛冶ノ使フ鑿タガネノ形ニ似テ居ルカラノ名デたかね即チ高嶺ノ意味デハナイ

●しろがや　かやつりぐる科ノ一種ニ *Scirpus Michelianus* L. ガアツテ始メニ私ガ其レニしろがやノ和名ヲ付ケタラ其レヲ人ガ聞キ誤ツテしろがやつりト稱シタ

ヘ私ガ始メテすなぢまめト和名ヲ付ケテ發表シタラ其後誰カガ更ニすなまめダノひめはおもじれダナドト餘計ナ名ヲ付ケテ煩多ニシタ

●ますくさ　今普通ニハますぐさハすげ屬ノ一草ヲ指シテ云ツテ居ルガ私ノ

郷里土佐ノ佐川町邊デハこごめがやつりヲサウ呼ンデ居ツテ小供ガ二人シテ其莖ヲ裂イテ樹形マツガタヲ拵ヘル

●ひなぐさ　此レモ私ノ郷里ノ方言デかもじぐらヲサウ云ヒ其嫩キ葉ヲ揉ンデ柔カクシお雛様ヲ拵ヘル其葉ニハ一種ノ香ヒガアル

●みちしば　今 *Melica Oroei* TR. ET SAV. ヲみちしばト云ツテ居ルガ此禾本

ハ通常山地カ山地ガカツタ處ニ生ズルモノデみちしばノ名ハ相應シクナイ此みちしばノ名ガ今吾人ノ稱スルか

ぜくうまつなぎノ名モアルニアルガ此草ナレバ普ク路傍ニアルノデ其名ガ極能クハマツテ居ルカラ此品ヲサウ云フノガ

本當ナノデアラウ、一體禾本莎草兩科ノ植物ハ先輩ノ本ヲ繙テ見ルト其和名ガ互ニ入亂レテ居ル事ニ氣ガ付ク